

第10回 Science Club Assembly～科学部大集合！～

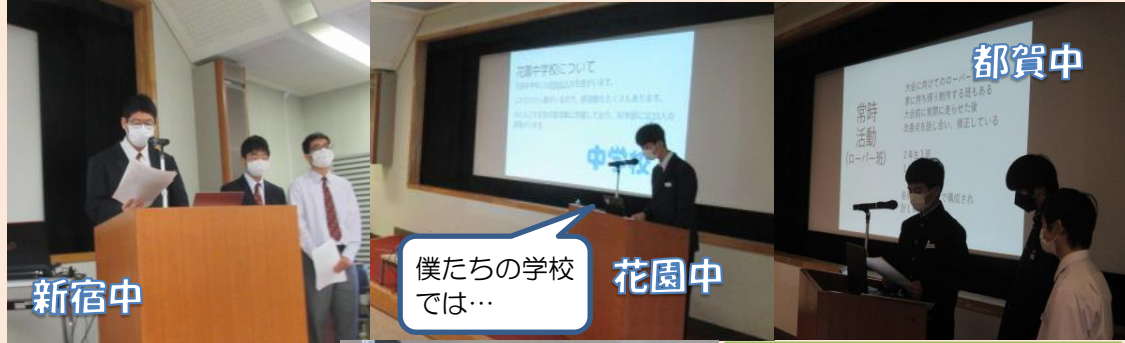
日時：令和4年11月6日（日）9：30～15：20 場所：千葉市教育センター



市内科学部員 5校72名 大集合です！

教育委員さんも4名、応援に来ていただきました

第1部 部活動紹介



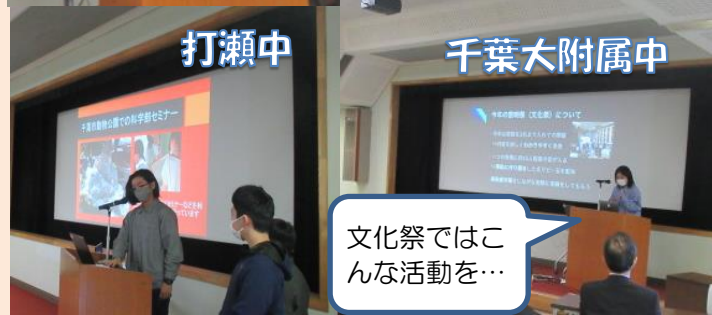
新宿中

私たちの学校では… 花園中

都賀中

参加校・人数
新宿中：11名
花園中：9名
都賀中：23名
打瀬中：12名
千葉大附属中：17名
計72名

手品をやります



打瀬中

千葉大附属中

文化祭ではこんな活動を…

科学部の人数や活動日、活動内容などを紹介します。火星ローバーやプログラミング、アクアリウム管理など、それぞれの学校に応じて違う活動形態や面白い活動内容に驚く様子が見られました。



科学館手 西村副館長

第2部 研究報告(研究発表部門)

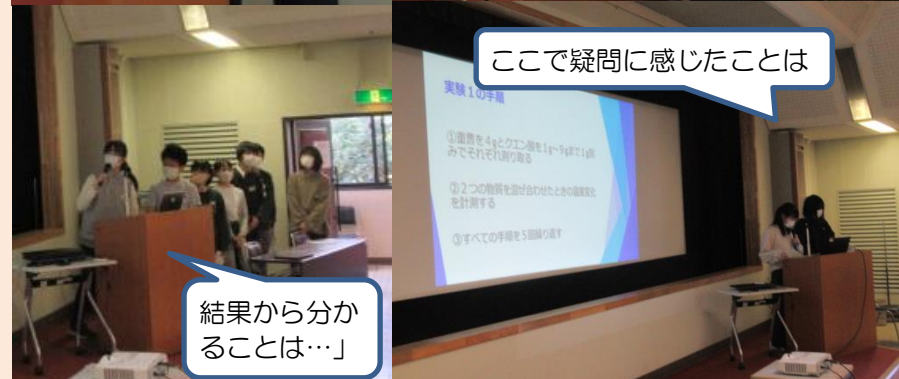


以前のアセンブリーで…

写真を見てください！



質問です



ここで疑問に感じたことは

結果から分かることは…」

研究発表部門では、11つのテーマについて発表がありました。パワーポイントを使い、聞く側にできるだけわかりやすく、写真やグラフが工夫されていました。実験の様子や結果を動画で説明する班もありました。発表後は、それぞれの研究について、たくさんの生徒が質問する姿が見られました。

第3部 火星ローバー発表



11つの火星ローバーの発表がありました。タイヤやキャタピラ、アームなどの工夫点、苦労した所などを説明しました。他校から質問や改善の意見などがたくさん出ました。多に意見の交流ができました。

閉会式・表彰



科学館副館長から本日の講評や、研究を進める際のアドバイスをいただきました。

★表彰（おめでとうございます）

【最優秀賞】

都賀中：「遮蔽物の材質や形状に伴う遮音性の変化」

【優秀賞】

千葉大附属中：「粘度による味噌汁の模様の変化」

都賀中：「冷暖房器具に頼らない環境を生かした建築物の構造に関する研究」

【特別賞】

花園中：「わさびの種類によってできる水あめの違い」

打瀬中：「石膏を用いた火山モデルの粘度、圧力変化でのデータ比較」

【科学館副館長より講評】（抜粋）

- ・第1部の部活動紹介から、他校でも参考になる活動がたくさんある。是非、参考にしてほしい。
- ・科学研究は、数値化が原則になる。どうしたら数値として表せるか、グラフ化できるか検討した方がよい。
- ・発表するときは、原稿を読むのではなく、スライドを見て、指し示しながら説明するとさらに良い。
- ・発表部門もローバー発表についても、いろいろな意見交換が見られ、素晴らしく有意義だった。
- ・ローバーは、自分のローバーの特性を理解した上で作戦を立てる。火星ローバーが近いので、改良を加える場合は大会規定を確認してほしい。

【参加者の感想】（抜粋）

- ・たくさんの学校の科学部員たちと、交流できることがとても面白くためになりました。みなさんの研究はとても興味深く、知識がさらについたと思います。
- ・今回のアSEMBリーにでてみて、たくさんの発表を見ていると身近にあるものや普段考えないようなものがあった、理解が深まり、また自分の科学についての調べを見直すいい機会になりました。
- ・質問される内容は難しいこともありましたが、自分達の気付かなかったことに気付くことができました。最後の科学館副館長の話を聞いていて、自分達にあてはまることなどもあったので今後、気を付けていこうと思いました。
- ・今回みんなの発表を見て、やっぱり実験を数値化して、それをさらにグラフに表して、見ている人に分かりやすくすることが、とても重要なことだと気付いた。
- ・たくさん質問できておもしろかった。他の班のローバーを見ることで改良点を探ることができ、よりローバーが好きになりました。
- ・研究発表の部でも、気になる点や身近な点で、もっと自分で調べてみようと思ったので、これからの部活などでもっと生かしてみようと思いました。
- ・今回のアSEMBリーを通して他校の活動の様子、アドバイスなど様々なことを学びました。また、このように人前で発表する機会はあまりないのでとても勉強になりました。